

五福会だより

平成 23 年
1 月号

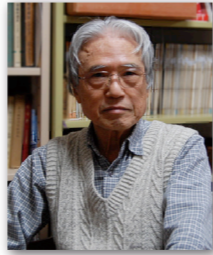
No.5



謹賀新年

会員コラム

絹の手織りや、研究をしている
むらの けいいち
夏、麻風の絹きもの ◆ 村野 圭市



「結城紬」がユネスコ無形遺産の代表リストに登録されたという (2010.11.16、文化庁)。伝統技法消滅の危機。喜ぶべきか、悲しむべきか。
私の手織りは、結城地方と同じ地機を使う。いつもは、50センチ程の大きな枠でよこ糸を力任せに打ち込むから、厚手の冬向きになってしまう。ひとつ夏向きの涼しげな絹織物ができないかと考えました。そこで、繭を広げた真綿からつむぐ糸ではなく、繭を操って作るつむぎ風の太い生糸 (スパンロウシルク) を使い、蚊帳のような麻風の絹織物を目指した。
生糸のまま織ると硬すぎてたて糸となじまないの、よこ糸だけ管巻き後、水に浸して柔らかくし、かるく打ち込んだ。織り下ろしたら、まるで紙のようにゴワゴワ。
そこで、温かい石鹸水に浸して揉んで織り目を正しく、シワくちやにならないように、軽く脱水、水がしたたるまま小ジワを伸ばして、自然乾燥。のち、粘打ち。輪切り丸太の小口に直接、丸巻きで置き、粘をトントンと10分、20分、30分と打っては感触を確かめた。むかし、夫の帰りを待つ妻の心情もかくやとばかり粘のリズムは最高。頃合いを見てスチームアイロンをかけると、まあまあの上出来上がり。着用。もちろん、度胸はよく曲線断ちすれば上等な麻風夏用絹の洋服ができるが、もったいないので和服。生織り・生成りだから、手ざわりや色もまさに麻。ある席にそれに袴を着けて出掛けた。「神主さんか」とひやかされたが満足。
ところで、汚れはどうしよう。それはご安心を。温水 25~30℃、シャンプーなどの中性洗剤を少し加えて押し洗い、脱水は軽く、水が少し垂れる程度で、小ジワを伸ばしながら日陰干し。後は、スチームアイロンをかけてOK。
ここで注文。ぜひ着物には袴を着けて下さい。
実用向き安価がいい。前掛けのつもりで。着物のヨゴレを気にしないですみます。(染織研究)



村野さんのご自宅でお持ちの機織り機。50cm程の大きな枠でよこ糸を入れようとしている様子。

五福会

お酉様に参拝に行きました
2010年
11月19日 (金曜)

今年で2回目となる「商売繁盛の神様、お酉様にへ行こう！」が行われました。前年より集合時間を遅くしましたら、なかなかの人出でした。参拝で列に並んでいると、不況を飛ばす威勢の声「ヨヨヨイ！ヨヨヨイ！ヨヨヨイッヨイ!!」の声も何度か聞けましたので、運気が上がったような気がしました。



青木毅さんが「蚕」の専門の話をして下さいました。とても勉強になりました。

司会進行の伊達めぐみさん



今回の食事処 『うさ美』さんです。 ※八王子市寺町 49 - 3 電話 042-624-5461

恒例の自己紹介や着物をお話、皆さん、お話が上手なので、とても楽しいお話ばかりです。着物のシミや汚れを落とす画期的なスプレー「サンドラ」がよいという情報がありました。次回ご紹介いたします。



毎年11月15日は「着物の日」なのでファッションショーや思いでの着物ショーなどを企画してみましよう。と話が上がりました。

「五福会」で検索しますと写真がアップされています。http://souga.sub.jp/gofukukai/

五福会 3月 イベントのお知らせ

2011年 3月 2日 (水曜)

この日はお節句・・・ ※3月3日ではありません。

お雛様を囲んで、一生女の子の気持ちをお忘れな私達が綺麗な着物に身を包み・・・華やいだ気持ちで過ごすシンデレラタイムなのです・・・♪ お召しになるお着物は問いません！振袖あり、留袖あり、思い出が詰まった若き日のあの着物、たまたま買ったけど一度も着てないあの着物など・・・一年に一度の女の子のお節句の日に華やかな気持ちになって楽しみたいと思います。ぜひ御参加くださいね！



五福会で 60歳でも 振袖OK! 男性OK!
※「お振袖」の着付けも受け。1名2,000円 着付け開始は9:00~
※記念にフォレストイン昭和館の写真室による撮影も可能 (2,000円)

毎年、お雛祭りは面白いイベント!

「ひな祭りの会」 「五箇谷」

集合時間：11:30 開場 12:00~
集合場所：昭島のフォレストイン昭和館
住所：東京都昭島市昭和の森
参加費：バイキング 6,000円
... ご予約は事務局まで ...



五福会は...

織物の街八王子を拠点とした「着物を着て街を歩こう！」と言う非営利団体です。着物好きな方を誘って遊びに出掛けましょう！と、2009、2010年夏に「着物を着て高尾山に登ろう！」と言う企画を行いました。メディアに取材もして頂き、楽しい山登りとなりました。八王子の方だけではなく、近郊の方も参加して頂き、この会を大きくしていきたいです。多くの皆様にご賛同頂けるように、「呉服会」だと重苦しいので「五福会」と名付けました。明るく、楽しい会になることを祈っております。お着物にご興味のある方、是非ご参加ください。

お問い合わせ、ご意見、新イベントの企画などがございましたらこちらまで...

ファックス、お手紙をお待ちしております。

(有) オフィスメぐみ 五福会事務局
〒192-0041 東京都八王子市中野上町5-14-1
TEL 042-622-9932 FAX 042-627-6678
メール info@date-megumi.net

着物に関する記事や、一般の広告も募集中です!

イベントのアンケートを募集中です。ご協力をお願いします。

名誉会長の阿部先生が夏の盆踊りの「五福音頭」の歌詞を書いてくださいました。1月21日いちょうホール (小ホール) 『164 コンサート』にて歌います。五福会会員の方も数人ほどイベントに出演されますので、是非、お立ち寄り下さい。無料です!

五つとせ	四つとせ	三つとせ	二つとせ	一つとせ
巡る季節を	まちがえないで	単衣にしようか	肌着つけよか	桜咲いたか
うらやむあなたも	つきそって行くのよ	高尾のお山のもみじ葉は	襟にやさしい	浅川堤を
ころも晴れ晴れ	雪がちらちら	類まで染めて	粋なはからい	たて縞模様
花も咲く	粋な道行	しなりと歩けば	すけて見えるよ	角帯きりりと
みんな笑顔で	蛇の目傘	はすかしい	ホレ 桃色肌	ホレ 男伊達
ホレ 五福くる		あの人来てる		

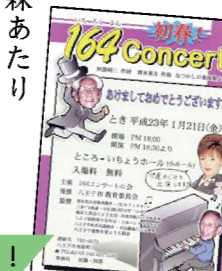
作詞 阿部昭三
作曲 清水晃夫

おしらせ 会員の方から情報です。いろいろな情報をお待ちしております。

着物で行くと喜んでくれる店
http://gofuku.jugem.jp/
ホームページでは「着物で行くと喜んでくれる店」のコーナーがございます。今回は会員の渋谷優子さんが、昨年11月に新規オープンしました。横山町、カラオケスナックの「プラネット」さんが載っています!

銘仙ハガキでお馴染みの安達さんからの情報です。新作のハガキができました。八王子市並木町にある「文具の大洋」さんにて取扱いが始まりました。
http://www.bungu-taiyo.com/

全45種。他に銘仙の古布で作ったフレームやポストカードホルダーも販売中



詳しくは別紙をご参照下さい。または事務局まで!